### (新)自然公園法制定50周年記念事業

16百万円(0百万円)

自然環境局国立公園課

#### 1.事業の概要

(1)自然公園シンポジウムの開催

自然公園法制定50周年の節目において、自然公園の保全と適正な利用について国民の普及啓発を図るとともに、国内外から国立公園政策に関わる専門家を招き今後の制度のあり方を考える。

(2)国立公園記念誌の作成

全国の国立公園の最新の情報とともに日本の国立公園の施策の展開の歴史を取りまとめ、外国語併記の国内外への情報発信資料として記念誌を作成する。

(3)外国語版国立公園ホームページの作成

日本の国立公園の施策や利用に関する情報を海外に向けてアピールできるよう外国語版のホームページを作成する。

#### 2.事業計画

19年度 自然公園シンポジウムの開催、国立公園記念誌の作成 外国語版国立公園ホームページの作成

#### 3. 施策の効果

自然公園に対する国民の関心と理解を高め、国立公園の保護管理への参加意欲の増大を図る。併せて、国際的な視点から日本の国立公園制度を見直し、制度改正の検討を本格化させる。

国立公園を利用するための海外への情報の提供は、観光立国の推進に大きく寄与する他、日本の国立公園の現況や制度の内容を海外に情報発信することを通じて途上国への自然公園施策に対する技術支援を行う。

# 自然公園法制定50周年記念事業

課題

対 処

成果

## これからの自然公園のあり方を検討

- 国立公園の目標の明確化
  国立公園の目標を改めて検討し、そのメリットを明らかにする
- 行政だけに頼らない管理運営の模索 自然とのふれあいに対するニーズが高まる 一方、行政による一層の費用負担。 多様な主体の協力が必要。

国民の関心を高める

シンポジウムの開催

記念誌の作成

国際的視点から日本の国立公園を見直す

海外から識者を招致

管理運営への国民参加の推進

途上国への 技術支援

### 観光立国の推進

- ・ 日本の「自然」は海外からの観光客の 主要な興味対象の一つ
- ・ 観光立国推進のために国立公園の果たす役割は大きい

海外に向けた情報発信

記念誌に外国語を

併記

外国語版HPを作成

外国人利用者 の増加